

「そくだ、野菜とろう！キャンペーン」の取組紹介-2

「そくだ、野菜とろう！キャンペーン」の取組の様子を引き続き紹介します♪

＼種智院大学(6月14日)／



たっぷり野菜を使用した日替わり定食提供に加え、キャンペーン期間中には日替わり丼やカレーにミニ野菜サラダをプレゼント！という取組をされていました。

地産地消にこだわり、使用するお野菜やお米は大学近くの農家さんで仕入れているそうです。おかずだけでなく、お味噌汁にもたっぷりのお野菜が入っていました！

＼同志社大学 同志社生協良心館食堂(6月17日)／



メニュー掲示と共に「そくだ、野菜とろう！」のぼりを掲げてキャンペーンをアピールしてくださっていました。

また、キャンペーン期間中に合わせて、大学保健センターと大学生協共催による健康イベントも開催されており、賑わいを見せていました。

＼京都橘大学(6月18日)／

“食べ方提案”のパネルを発見！メニューが豊富なカフェテリア式の食堂では、こうした栄養バランスを考えた組合せ例を示すことで、学生さんたちも参考になるのではないのでしょうか。

揚げ物やハンバーグなど学生人気のメニューには、必ず付け合わせのキャベツがついていました！野菜の小鉢をつけるのはちょっと…という学生さんは、まず付け合わせの野菜は残さず食べて、不足しがちな野菜を補うのもいいかもしれません。ネギ塩ハンバーグに焼きナスをつけて、野菜量は129g！意外としっかり食べることができました(^◇^)

／佛教大学(6月19日)／

佛教大学では、紫野キャンパスの2食堂、二条キャンパスの1食堂で「そうだ、野菜とろう！キャンペーン」にご協力いただいております。各食堂で趣向を凝らした取組をされていました。

◆紫野キャンパス(1号館食堂)



「野菜も気軽に食べてほしい」とサラダの価格を50円～に。サラダをつけても500円でおつりがくる価格設定のため、単品メニューにサラダをプラスする学生さんが増えたとのこと。素晴らしい！サラダ以外にも、お浸しなどの小鉢から季節のフルーツまで、種類豊富に提供されていました。また、キャンペーンにあわせて、特別メニューを多数ご準備いただきました。中でも野菜が1日の目標量の1/2以上とれる「牛ベジ」や「鉄板野菜炒め」は、がっつり食べたい学生にもピッタリ！揚げたてのかき揚げが食べられる「トッピング丼」も人気があるとのことでした。

◆紫野キャンパス(5号館食堂)



こちらの食堂では、キャンペーン特別オリジナルメニューとして、野菜が1皿で300gとれる「ブッタボウル」が提供されていました。各サラダには、POPを活用して野菜量が表示されています。

◆二条キャンパス



6月1日(土)～29日(土)まで、キャンペーン対象メニューとして、副菜(サラダ、小鉢など)と期間限定オリジナルメニューが提供されています。オリジナルメニューには、野菜を200g使った「どっさり野菜の味噌ラーメン」「四川風蒸し鶏野菜定食」などがあります。副菜も、日によってメニューが変わるようで、飽きない工夫がされていました。こちらの食堂は「[たんとおあがり京都府産](#)」施設にも認定されています。